

第 130 期

株主のみなさまへ

平成24年 4 月 1 日から
平成25年 3 月31日まで



ISO9001 認証
JQA-1050



ISO14001 認証
JQA-EM0365

大阪府東大阪市四條町12番8号

株式会社 ロブテックス



トピックス

“LOBSTER”ブランド 知名度UPへの取り組み

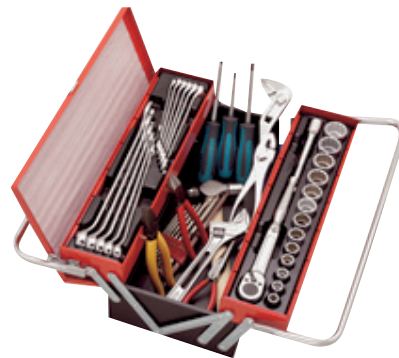
●プロダクトプレイスメント広告※

各社番組への美術協力を行なっております！

協力商品は工具セットです。

番組名	系列局	時間(曜日)	設置場所
ガリレオ	フジテレビ系	21時(月)	福山雅治さん演じる 湯川教授の研究室
潜入探偵トカゲ	TBSテレビ系	21時(木)	松田翔太さん演じる 探偵事務所の作業場
35歳の高校生	日本テレビ系	21時(土)	職員室

※映画やテレビドラマの劇中において、役者に特定の商品を絡ませる広告手法のひとつです。



●THE世界一展 出品

潜入！世界一ファクトリーに選ばれました！！

“THE世界一展”はグランフロント大阪「ナレッジキャピタル」において平成25年4月26日～9月1日まで「魅せますニッポンの技と人」をテーマに、ナレッジキャピタル開業記念イベントとして開催中です。

モンキレンチやエアリッターを展示中！

日本が世界に誇る知の数々（技術・製品・プロジェクトなど）を、全国各地から集めて展示



株主のみなさまへ

株主のみなさまには、日頃から温かいご支援をたまわり厚く御礼申し上げます。

さて、ここに第130期の事業報告をお届けいたしますので、ご高覧たまわりますようお願い申し上げます。

当連結会計年度のわが国経済は復興需要等により緩やかながら回復の動きが見られ、新政権発足後の経済再生に向けた政策への期待感から円安・株価上昇などの明るい兆しも顕著に見えてまいりました。しかしながら、欧州での景気低迷、新興国における経済成長率の鈍化、電力不足懸念など、景気下押し要因も多く、その先行きは依然として不透明な状況となっております。

このような状況の下、当社グループは社是である「繁栄は和にあり 信用は誠実にある」に込められた思いを見つめ直すと共に、企業体質の改善・強化を目指した中期経営計画の2年度目である2012年度の経営スローガンを「グループ全員が自らの使命を果たし一丸となって強い組織をつくります」とし、社員一人ひとりがそれぞれに課せられた使命・役割を着実に、確実に果たしていくことにより、組織の力を強め、真の実力を持った企業グループ体制を築くことに取り組んでまいりました。その結果、売上高は前年同期比0.1%増の54億4千2百万円（前年同期54億3千7百万円）となり、利益面では、営業利益では前年同期比ほぼ横這いの4億3千4百万円（同4億3千5百万円）、経常利益で同2.7%増の3億4千5百万円（同3億3千6百万円）となりました。また、当期純利益では、前年同期と同様に投資有価証券売却益の発生や繰延税金資産の回収可能性の見直しによる税金費用の負担軽減があり、前年同期比1.5%増の2億2千2百万円（同2億1千9百万円）となりました。

事業の種類別セグメント業績は次のとおりです。

<金属製品事業>

国内売上におきましては総じて堅調に推移しており、ハンドツール部門では景気停滞の影響により各品種群において減少し、ファスニング部門では工業用ファスナーは価格競争などにより厳しい状況が続いておりますが、新型エアリベッター並びに新型コードレスリベッターの好調な販売によりファスニングツールは大幅に増加し、切削工具部門では新商品の投入や拡販努力により増加いたしました。海外売上におきましては、アセアン諸国などの一部の地域では拡販努力により増加しましたものの、円高影響に加え、主力販売国である韓国の景気減速影響により、同国向けのプライヤ類及び圧着工具が減少し、総じて低調となりました。その結果、金属製品事業の合計売上高は前年同期比ほぼ横這いの52億4百万円（前年同期52億2百万円）となりました。利益面では経費削減に努めましたが、賞与引当の増加や品

質保証費用の発生などによる販売費及び一般管理費の増加もあって、営業利益は同2.3%減の3億3千1百万円（同3億3千9百万円）となりました。

<レジャーその他事業>

ゴルフ練習場への入場者数が回復基調にあり、売上高は前年同期に比し、1.1%増の2億3千8百万円（前年同期2億3千5百万円）となり、営業利益は前年同期に発生した設備のリニューアル費用負担がなくなり、同7.9%増の1億3百万円（同9千5百万円）となりました。

今後の経済情勢は、円高修正の動きや株式市況の持ち直しなどを背景とした企業業績や個人消費の改善による景気回復が見込まれますものの、雇用・所得環境の先行きの不透明さに加え、不安定な海外情勢や原材料の価格の高騰などが懸念され、経営環境は依然として予断を許さない状況が続くものと予想されます。

このような見通しの中、当社グループは中期経営計画の最終年度である2013年度を攻めの姿勢に転ずるための企業体質改善の総仕上げの年度とし、2012年度に引き続いて、経営スローガンを「グループ全員が自らの使命を果たし一丸となって強い組織をつくります」と定め、社員一人ひとりがそれぞれに課せられた使命・役割を着実に、確実に果たしていくことを徹底し、組織の力を強め、真の実力を持った企業グループ体制を築いてまいる所存であります。

次期の見通しといたしましては、現在の経営環境に鑑み、中期経営計画における業績目標を修正し、連結売上高で57億3千万円、連結営業利益で4億7千万円、連結経常利益で3億5千万円、連結当期純利益で1億9千万円を見込んでおります。

株主のみなさまには、変わらぬご支援、ご指導をたまわりますようお願い申し上げます。

平成25年 6月

取締役社長

地引俊爲



社是

繁栄は和にあり 信用は誠実にある

● 基本方針

- 1) 商品、サービスの品質維持向上
- 2) 市場の創出
- 3) 適正利益の確保と還元
- 4) 社会的要求への対応
- 5) 人財重視

「不透明な近未来に対してどのように行動するのか」を命題とし、中期経営計画を「メーカーとしての原点に立ち返り、ロブテックスグループ全社員が自らを見直し行動する」、すなわち原点を追求するための「行動計画」と位置付けています。その「行動」をロブテックスグループ全社員だけでなく、今まで、そしてこれからも「エビ」を大切に思って頂ける社外の皆様とともに歩んでいくことでロブスターブランドの価値向上を図りたく、左記の基本方針の実践と業績目標の達成を目指します。

2013年度 経営スローガン

グループ全員が自らの使命を果たし 一丸となって強い組織をつくります

● メーカーとしての使命を追求

お客様の視点

→ マーケティング

→ 開発

→ 試作

→ 生産

→ 販売

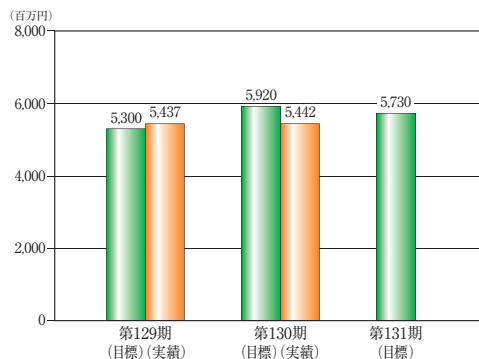
→ お客様の満足

- ★ 商品コンセプトの明確化
- ★ 工程設計の充実

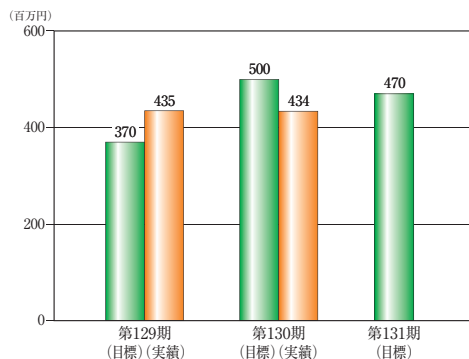
技術力でお客様に応える
(メーカーとしての使命)

● 連結業績目標・実績

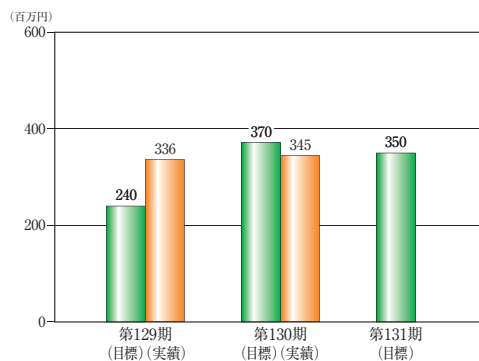
■ 売上高



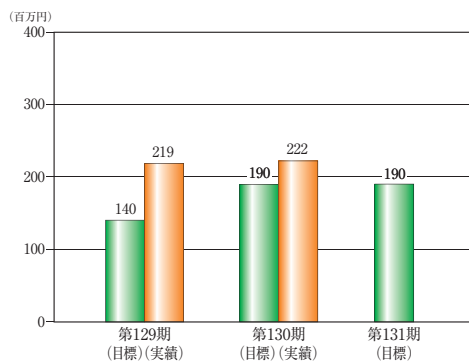
■ 営業利益



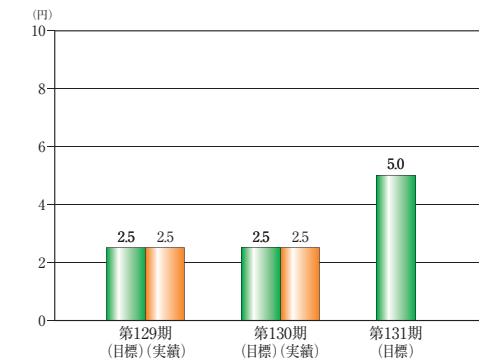
■ 経常利益



■ 当期純利益



■ 配当金



配当金につきましては、企業体質の改善が着実に進んでまいりましたこと、ならびに今まで、そしてこれからも「エビ」を大切に思っける株主のみなさまとともに歩んでいくことでロボスターブランドの価値向上・企業発展があると考えておりますので、株主のみなさまへの利益還元といたしまして、当初中期経営計画のとおり、1株あたり5円の配当をさせて頂く予定にしております。

注 業績目標は当社が現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

連結財務諸表

● 連結貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	4,151,708	流動負債	2,961,281
現金及び預金	1,474,373	買掛金	258,199
受取手形及び売掛金	1,167,305	短期借入金	2,212,160
商品及び製品	929,213	リース債務	58,211
仕掛品	254,776	未払法人税等	105,557
原材料及び貯蔵品	175,066	その他	327,151
繰延税金資産	98,703	固定負債	1,385,559
その他	56,966	長期借入金	1,042,829
貸倒引当金	△ 4,695	リース債務	287,417
固定資産	2,678,458	退職給付引当金	47,112
有形固定資産	2,332,368	役員退職慰労引当金	3,120
建物及び構築物	1,147,837	その他	5,080
機械装置及び運搬具	64,803	負債の部合計	4,346,840
工具、器具及び備品	52,830	(純資産の部)	
土地	738,508	株主資本	2,331,841
リース資産	328,387	資本金	960,000
無形固定資産	39,330	資本剰余金	491,045
リース資産	15,226	利益剰余金	1,029,340
その他	24,104	自己株式	△ 148,545
投資その他の資産	306,759	その他の包括利益累計額	50,027
投資有価証券	229,082	その他有価証券評価差額金	50,027
繰延税金資産	57,635	少数株主持分	101,457
その他	27,706	純資産の部合計	2,483,326
貸倒引当金	△ 7,665	負債及び純資産の部合計	6,830,167
資産の部合計	6,830,167		

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

● 連結損益計算書

平成24年4月1日から
平成25年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		5,442,422
売上原価		3,555,536
売上総利益		1,886,885
販売費及び一般管理費		1,451,893
営業利益		434,992
営業外収益		
受取利息及び配当金	7,174	
受取家賃	7,842	
為替差益	8,147	
その他	6,683	29,848
営業外費用		
支払利息	68,291	
売上割引	44,473	
その他	6,665	119,430
経常利益		345,410
特別利益		
投資有価証券売却益	8,797	8,797
特別損失		
固定資産除却損	595	595
税金等調整前当期純利益		353,611
法人税、住民税及び事業税	139,822	
法人税等調整額	△ 19,752	120,069
少数株主損益調整前当期純利益		233,541
少数株主利益		10,620
当期純利益		222,920

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

会社の概要

平成25年 3月31日現在

設立 大正12年 8月12日
資本金 9億6千万円
発行済株式総数 10,000,000株
本店所在地 東大阪市四条町12番 8号
従業員数 82名 (連結163名)
製造販売品目 作業工具
ファスニングツール
電設工具
切削工具
工業用ファスナー

● 役員 (平成25年 6月20日現在)

取締役社長 (代表取締役)	地引俊為
取締役	豊島尚規
取締役	山口正光
常勤監査役	林邦男
監査役	稲垣貞男
監査役	藤本昇

事業所

本社 / 東大阪市四条町12番 8号 (〒579 - 8053)
☎072-980-1110(代)

大阪営業所 / 東大阪市四条町12番 8号 (〒579 - 8053)
☎072-980-1111(代)

東京営業所 / 東京都板橋区高島平 2丁目 6番 4号 (〒175 - 0082)
☎03-3550-3671(代)

名古屋営業所 / 名古屋市中区八竜町 1丁目 40番地 (〒462 - 0805)
☎052-915-0431(代)

福岡営業所 / 福岡市博多区山王 1丁目 7番 9号 (〒812 - 0015)
☎092-431-0395(代)

子会社

会社名	株式会社ロブテックス ファスニングシステム	鳥取ロブスターツール 株式会社	株式会社ロブエース	株式会社ロブメディカル
設立	昭和63年 7月 2日	平成 2年12月 6日	平成 3年 8月 8日	平成 20年 6月 4日
資本金	1,000万円	5,000万円	5,000万円	1,000万円
出資比率	65%	100%	100%	100%
住所	東京都中央区日本橋 堀留町 1-5-11 堀留Dビル 5階	鳥取県西伯郡大山町 高田1213番地 1	大阪府八尾市上尾町 6丁目 1番地	大阪府東大阪市四条町 12番 8号
事業内容	ファスニングツール 工業用ファスナー卸売業	金属製品製造業	ゴルフ練習場	医療機器の製造販売
代表取締役	地引俊為 川邊裕一	地引俊為 鈴木 治	地引俊為 平田正紘	地引俊為

株 主 メ モ

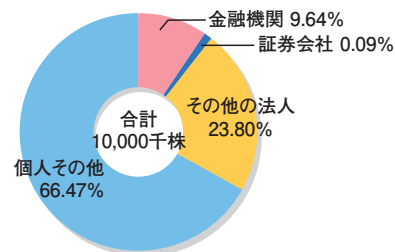
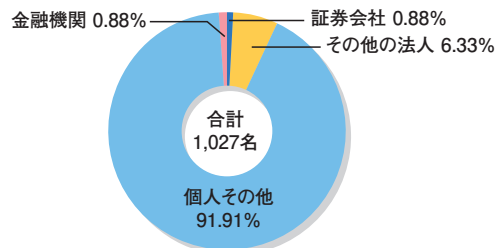
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領 株主確定日	3月31日
中間配当金受領 株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
各種お問合せ先 郵便物送付先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777 (通話料無料) 〔受付時間 9:00～17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)〕 ホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/
上場証券取引所	大阪証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載URL http://www.lobtex.co.jp/lobtex/ir/ (ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店で支払いいたします。
4. 大阪証券取引所は、平成25年7月16日付をもって東京証券取引所と市場の統合を行なう予定のため、同日以降当社の上場証券取引所は東京証券取引所になります。

● 株式の状況（平成25年3月31日現在）

発行可能株式総数	45,000千株
発行済株式総数	10,000千株
株主総数	1,027名
所有者別	



エビ印工具

